

社員の健康 社の幸せ

仲本工業
(沖縄市)

社員の健康が企業の生産性と価値向上につながるという観点から、経営として健康管理を考え、戦略的に実践する「健康経営」。経済産業省が推進する「健康経営優良法人」の認定を取得した県内企業を紹介する。



仲本豊社長

仲本工業の健康経営は、仲本豊社長自身の経験が発端だ。15年前、主治医の「これ以上不規則

な生活をすればあなたは駄目になり、あなたが駄目になれば会社も駄目になる」との言葉に一念発起。運動を習慣づけて健康状態が改善されてきた10年前、全社員に万歩計を配布し一日平均5千歩の推奨を始めた。

社員の意欲を高めるため、2カ月に一度歩数を集計し一日平均のランキングを発表、飛び賞など上位者に偏らない表彰を行うなど工夫し、今は「7,000歩運動」に発展した。スマホやスマートウォッ



チの歩数計も利用しながら＝写真＝、毎回歩数集計には50人ほどが参加する。さらに、スポーツジムと契約し社員の利用料をサポートしている。社員の一人は「少しの距離なら歩こうと思える。ジムは週3、4回利用している」と話す。仲本社長は「健康であることで長く勤められる。会社にも社員にとっても幸せ」と語った。

沖縄商工会議所も応援!

沖縄商工会議所は2023年に健康経営優良法人を取得。職員への健康習慣アンケートと、課題解決セミナーを実施している。(お問い合わせ:担当/具志堅 拓也 TEL:098-938-8022)



提供:うちなー健康企業会